

学校運営委員会だより No.6

委員長 高成田 享
校長 後藤 真司

- 10月16日(土) 11時00分～ 第6回 学校運営委員会開催 於：図書館
《出席者》 石原 千都 大高 真佐子 杉田 茂 高成田 享 松浦 和輝
後藤 真司
(教員) 小林 保子 大橋 佑基 豊田 裕美 向井 紗織

(1) 委員長あいさつ

- ・コロナの緊急事態宣言は解除されましたが、冬に向けて第6波も予想され、教職員の皆様には引き続き緊張感をもって感染防止に取り組んでいただきたいと思います。本日は学校公開の最終日で授業を参観しましたので、子どもたちの様子などについて協議したいと思います。

(2) 学校の現況報告(校長より)

- ・10月から通常登校による授業を基本とした教育活動を行っています。現在、オンライン学習で参加している子どもが若干名います。
- ・分散型での4日間の学校公開が終わりました。また、6年生を対象とする連合運動会は、感染症拡大防止の観点(練習や準備等を十分に行うことが困難な状況を含む)ため中止となりました。
- ・秋の文化的行事は名称を変更し、「学習・学芸発表会」となります。感染対策をとりながらの実施で、今までとは違った開催方法や鑑賞方法になります。
- ・給食室の改修工事がほぼ完了しています。給食再開時には強化磁器食器となりますので、気持ちも新たに楽しい給食の時間になるかと思います。
- ・体育館トイレの洋式化改修工事を10月下旬から11月上旬の期間に行います。
- ・タブレット端末のパスコードを4桁共通番号から6桁個人設定番号に変更しました。パスコードは家庭と学校とで保管します。既に保護者に依頼して設定変更をしていただいています。
- ・5年生は、秋の天候にも恵まれ、2年ぶりの川場移動教室で、群馬県川場村に1泊2日の行程で行ってきました。子どもたちにとってとてもよい体験となりました。
- ・昨日、2年児童が頭部をけがしました。今日は登校しています。今後の対応について保護者と相談しながら進めていきます。
- ・年度当初の予定通り、5・6年生対象の「キャリア教室」、希望者を対象とする「漢字検定」を実施したいと考えています。学校運営委員会及び学習支援の会のご支援をよろしくお願いいたします。

＜配布資料＞◇保護者配布資料(10月1日以降の教育活動等について、連合運動会中止のお知らせ、学習用タブレット端末のパスコードについて)

◇学習・学芸発表会実施計画(校内計画資料) ◇学校要覧

(3) 教員より ～教育活動・子どもたちの様子・今後の予定など～

- ・先日、学校関係者評価委員会がありました。学校評価アンケート項目の検討とその後の考察と報告書の作成を依頼しました。11月上旬に学校評価アンケートを実施します。今後の学校運営に生かしていきたいと思います。
- ・目の教室の教育活動にいつもご協力いただきありがとうございます。特につくしの会の皆様による拡大教科書作りの活動はとてありがたいです。今後もよろしくお願いいたします。
- ・学校公開期間中も、多くの学年で図工の作品を展示していました。展覧会ではなくても、完成した作品は展示をして互いに鑑賞し合うことで、豊かな心を育んでいきたいと思っています。

(4) 各委員からの質問・意見と学校の回答【☆：各委員 ★：校長・教員】

☆1年生を見ると、登校時には少し様子が心配な子どもも、教室では元気に勉強していたので安心しました。

☆おもちゃ作りの材料を忘れて泣いていた子どもがいたのですが、先生の助けもあって、気持ちをもち直して元気になったので、ほっとしました。

☆2年生は、かけ算九九の学習に意欲的に取り組んでいいな、と思いました。

☆教室の後ろの方で、ちょろちょろ動いている子どもがいたので気になりました。

☆3年生は、けんかが多いと聞いていたので心配していましたが、今日は落ち着いていました。

☆1学級の人数が他の学年よりも多いので、先生の目の届かないところで、勝手に動いている子どもが気になりました。

☆3年生は今2学級ですが、4年生で3学級になりませんか。

★文部科学省が定める学級編制基準があり、現在、2年生以下は35人学級、3年生以上は40人学級です。これから入学する学年は35人学級編制となります。学級を増やすことはできないため、学校生活サポーター、大学生の学習指導サポーターや学生ボランティアを配置した支援体制をとっています。

☆4年生は全体に落ち着いている感じで、教室の前に掲示されている図工の作品（絵）を見ていても個性が出ていいな、と思いました。

☆5年生は、配布された学習・学芸発表会の台本を見ながら、やる気満々という感じでした。

☆6年生については、塾や習い事で、自由な時間がないストレスが大人への反抗心になって表れている子どももいるようですね。学校公開日に限らず、保護者も教室を見学するようにして、みんなで見守る雰囲気をつくるのが大事だと思います。

☆学習規律を繰り返し教えることが大切だと思います。担任がいない専科の授業で騒がしいこともあるようですが、「よい授業」を期待する子どもたちからのサインとして受け止める視点も必要だと思います。

★最上級生として学習に生活に、そして委員会活動やクラブ活動、笹の子班活動でリーダーシップを発揮して頑張っている子どもたちも多数います。卒業まで残すところ約5か月となり、少しでも落ち着いた環境や一人一人が自分の力を発揮できるよう支援していきたいと考えています。保護者の方々にも授業の様子など見ていただき、励ましていただければありがたいです。保護者用名札とマスクを着用して、いつでもお越しください。

☆タブレット端末で勝手にタイピングのゲームなどをしている子どもが見られ、使い方が気になりました。

☆家庭では、宿題だと言って実際にはユーチューブを見ていることもあります。オンラインでの授業参加が保障されるなど便利なこともありますが、運用面で学校と保護者が協力して改善すべき課題もあると思います。

★学習用タブレット端末の使用については、教育委員会からも学校からも使用に当たっての注意について、子どもにも保護者にも周知しています。学校では、授業と関係のない画面を見てしまっている子どももいます。学習中の使用については、その都度、繰り返して指導していきます。また、タイピングについては今後の活用につなげるため、課題が終わったり授業が終わったりしたときに、行ってもよいと指示をだすこともあります。子どもたちはタブレット端末をうまく活用していてもいます。家庭でも、お子さんの使用を確認していただいたり、使用にあたっての約束などを話し合ったりしていただけるとありがたいです。連携して対応を進めていきます。

(5) 委員長のまとめ

◆学年ごとに抱えている課題や問題もあり、委員会としても引き続き注視していきたいと思っています。また、タブレット端末については、導入されたばかりで試行錯誤の時期でもあり、学校と保護者が使い方について知恵を出し合うことが必要だと思いました。よりよい活用ができることを願っています。

★次回、令和3年度 第7回学校運営委員会の開催について

令和3年11月24日（水）16時00分から　＜於：図書館＞